

TRIANGLE Vol.9

TAMA RIVER RESPIRATORY, LIVER AND NEPHROLOGY LECTURE MEETING VOL.9

多摩川から、呼吸器と肝臓・腎疾患について、3つの視点で眺めてみる

> OPENING REMARKS & CHAIR 19:30-21:10

福西 康夫 先生 福西内科クリニック 院長

> ANGLE: 1 19:40-20:10 「プライマリーケアにおける
COPD診療の実際」

高木 誠 先生 コスギコモンズクリニック 院長

> ANGLE: 2 20:10-20:40 「肝臓専門医からみたCKD治療戦略
～肝機能への影響を踏まえて～」

飛田 博史 先生 島根大学医学部 内科学講座 講師・診療科長

> ANGLE: 3 20:40-21:10 「腎臓内科医からみた
心腎連関へのアプローチ」

緒方 浩顕 先生 昭和大学横浜市北部病院 内科学系診療部 内科 教授

> CLOSING REMARKS 21:10-21:20

出川 寿一 先生 川崎市内科医会 会長

> TIME & DATE 2022/

10/12 (WED)

19:30-21:20

> PLACE

Zoomを用いたオンライン開催
(当日もご登録頂けます)

※本講演会はWebツールを利用したオンライン形式で開催致します。
※会議参加用URL等のアクセス情報や注意事項は、参加登録完了後にご案内致します。
※会議案内の転送や開示、会議の録画・録音・撮影等は控え頂きますようお願い申し上げます。
※本会は医療従事者向けの内容となりますため、ご視聴環境についてご配慮くださいますようお願い申し上げます。

※日本医師会生涯教育講座1.5単位【74:高血圧症 76:糖尿病 79:気管支喘息・COPD】が取得可能です

▲ 共催：川崎市医師会/川崎市内科医会/アストラゼネカ株式会社/小野薬品工業株式会社▲

TRIANGLE Vol.9

TAMA RIVER RESPIRATORY, LIVER AND NEPHROLOGY LECTURE MEETING VOL.9

多摩川から、呼吸器と肝臓・腎疾患について、3つの視点で眺めてみる

> ANGLE: 1

COPDは長年の喫煙によって閉塞性障害を生じる代表的疾患である。閉塞性障害の診断にはスパイロメトリーは必要な検査である。しかし、COVID19の出現によって呼吸器診療は大きな変化を余儀なくされ、スパイロメトリーも容易にできなくなった。一方で、COPDはCOVID19の重症化因子でもあるため、COPDを適切に診断・治療する事は重要である。症状の間診を基本としたCOPD診療の実際を、呼吸器専門医の開業医の立場で概説させていただきたい。

> ANGLE: 2

CKDや糖尿病患者はしばしば腎機能への影響のみならず肝機能の異常を認める。CKD症例に対してダパグリフロジンによる治療を行い、腎機能への影響、並びに副次的効果として血液検査所見と体組成の変化、肝機能への影響について検討した。

> ANGLE: 3

CKDでは、心血管疾患(CVD)リスクが上昇し、その逆も真であることが知られている。つまり、CKD診療においてはCVDのリスクを最大限に軽減する様に配慮することは重要である。従来の薬物治療ではCKDだけでなくCVDに対してもその効果は不十分であった。しかしながら、SGLT2阻害薬やその他の新規薬剤の登場により、CKD診療は大きく変わりつつある。CVDリスク軽減を念頭に置いたCKDにおける薬物診療の最前線について概説する。